

「そこそこ」でいいんです?!

先日、小学5年生の女の子がお母さんと一緒に矯正相談に来られました。お母さんとご本人がいちばん気になるところは上の前歯の前突感、いわゆる出っ歯です。前歯を下げるためには奥歯のかみ合わせも整える必要があること、矯正治療の最終的なゴールはすべての歯がガチツとかみ合うように仕上げることで、今はまだ永久歯と乳歯が混在していて12歳臼歯も生えていないので、現段階ではアゴや成長にアプローチするような治療をしていくこと、…などを説明していました。

するとお母さん「主人とも話してるんですが、私たち、うちの子を別に芸能人にしたいわけではないので、見た目がそこそこ良くなれば、と思っているんです。この上の前歯だけが引っ込めばそれで十分なんです」とおっしゃいます。

そうですね。確かにそうおっしゃる患者さんや親御さんは多いです。「別に芸能人じゃないんだからそんなに完璧にならなくても…」よく皆さん、そうおっしゃいます。

もちろん、全体はしっかりしているけど、一部がちよつとでこぼこしている、というような場合は、簡単な治療で済むこともあります。しかし、この女の子の場合はそうではなく、やはり全体的な治療が必要でした。上の前歯が出ているというのは症状のうちの氷山の一角で、それを治そうと思った歯を引っ込めるためのスペースが必要で、奥歯のかみ合わせのずれも改善させる必要がありました。

気になるところだけとりあえず「そこそこ」に治療してもそれはなかなか安定せず、将来、後悔を残す原因になります。

患者さんの要求をそのまま受け入れて、そこそこに治療を終わらせることは簡単ですし、患者さんもその場はそれで満足してくれるかもしれませんが、やはりプロとしては「そこそこ」は目指せません。だって、患者さんが将来後悔することは容易に予測できますし、そうやって後悔して後々

、もう一度矯正治療を…と来院される方を何人も見えていますから。この患者さんとお母さんにもなぜ歯をガチツとかみ合わせせることを目標にするか、ということの説明したところ、納得していただけました。やっぱり矯正治療に「そこそこ」はないのですよ。



矯正の豆知識

力を強くすれば

速く動く?



いざ矯正治療を始めるとその瞬間から装置が外れる日を指折り数えてしまう…という方も多いと思います。「歯にかける力を強くしたら速く動くんじゃないかと思って、時々指や舌で押ししたりしてらんです」と打ち明けて下さる方もいらっしゃいます。

歯をどのように動かしたいかにもよりますが、一般的に歯がスムーズに動くためには適正な力をできるだけ持続的にかけるのが理想だと言われています。持続的な力というのは、力の減少が比較的緩やかな力のことで、要はジワッと長く効くのがいいんです。また、適正な力というのは、例えば犬歯(糸切り歯)だと200～300gだと言われています。適正な力は歯によって異なりますが、これは歯根面積によります。ただし、次回の矯正治療までの力のヘタリやワイヤーとブラケットとの摩擦係数など、歯の動きを妨げる要因もあり、それを加味して調整する必要がありますので、結局のところは経験や感覚で覚えるしかないというのが正直なところ。ちなみに、指や舌で歯を押すのはその時だけ力がかかることになるし、力のコントロールもしにくいので、単に歯を揺さぶっているだけ…ということになりかねません。焦る気持ちは分かりますが、歯の動きは私にお任せください。

当院の敏腕衛生士岡田の歯磨きテクニック講座!! BREO-Z(ブレオ ゼット)



舌の表面につく汚れ「舌苔」に着目したシュガーレスの口中清涼タブレットです。舌苔を減らすといわれているタンパク質分解酵素としてキウイ酵素(アクチニジン)が配合されています。タブレットなので、なめるだけで唾液の分泌がよくなり口腔内の乾燥や気になる口の臭いを抑えることができます。また、寝たきりで療養中の方や高齢者の方の誤嚥を防ぐように気道確保のため、リング型を採用しています。



<マイルドミント> <グリーンアップル>
口に爽やかな心地よさが持続する ほのかな酸味と爽快感がおいしい

必見!!
じゅん先生の
ブログ

歯に関する情報やクリニックの裏ネタ満載!!

芸能人じゃなくても歯は命

検索



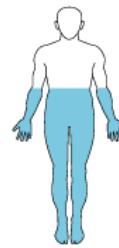
オカダコラム

【水分補給のコツ】

水分補給が大事だという事は分かっているけど、どうすれば上手に水分補給が行えるのでしょうか。のどが潤いたからといって水を一気に大量に取るのは良くありません。一度に大量の水を補給すると血液に吸収されずに排泄されてしまうからです。人が1日に必要な水分は約2～2.5リットルです。この中で飲料水として取り入れるのは約0.8～1.3リットルといわれています。

【体内の水の働き】

人の体内の水にはとても重要な働きがあります。きちんと水分の補給を行わないと体調不良や死の危険が伴う事もあります。食べ物が体内に摂取されると、水が化学反応を起こし栄養となり、その栄養を血液にのせて体の隅々にまで運びます。その他にも水の温めやすく冷めやすいという性質を利用して体温の調整を行ったり、血液をさらさらにする為に血液濃度のバランスを保ったりと、水は人の体内で重要な役割を果たしています。水の働きを知り、健康で楽しい毎日を過ごしましょう。



世間の話題あれこれ

『中秋の名月』お月見

お月見っていつなんだろう?

9月なのか? 10月なのか? と考えてわかりました!! 旧暦の8月15日に月を鑑賞する行事で、この日の月は「中秋の名月」、「十五夜」、「芋名月」と呼ばれます。お月見の日には、おだんごやお餅、ススキ、サトイモなどをお供えて月を眺めます。お月見行事のルーツはよくわかっていません。最近の研究によると、中国各地では月見の日にはサトイモを食べることから、もともとはサトイモの収穫祭であったという説が有力となっています。その後、中国で宮廷行事としても行われるようになり、それが日本に入ったのは奈良～平安時代頃のようにです。また、日本では8月15日だけでなく9月13日にも月見をする風習があり、こちらは「十三夜」、「後の月」、「栗名月」とも呼ばれています。十三夜には、月見団子の他に栗や枝豆をお供えします。各地には「十五夜をしたなら、必ず十三夜もしなければいけない」という言葉が伝えられており、片方だけの月見を嫌う風習があったようです。十三夜の風習は中国にはなく、日本独自のものです。



旧暦(太陰太陽暦)は、月の満ち欠けで日付を決めるもので、現行の太陽暦(グレゴリオ暦)とはシステムが異なり、そのため両者の日付にはまったく関連がなく、従って月見の日付(旧8月15日、旧9月13日)も年によって一定していないそうです。2010年の中秋の名月は、(旧8月15日)9月22日 後の月(旧9月13日)10月20日です。

今月のじゅんじゅんがお届けするこりゃ～完璧に趣味の世界ですわ～

日本初お試し体験サイト「トラコレ」 <http://www.tryfeel.jp/>
今月は友人に教えたサイトのご紹介です♪
新しいお店の体験メニューを平均70%offで試せて、感想レポートを書くだけ…という会員制のサイトです。会員登録し、予約をすれば500店舗以上のお店を最初の1回だけ、お試しできるというものです。登録はもちろん無料♪私たちは通常より低価格でサービスを受けられ、お店にとっても口コミで広がる可能性がある、ということ、お互いにお得な仕組みのようです。お店のジャンルは「食」「美」「癒」「動・学・遊」で、女性が安心して試せるお店ばかり♪
かくいう私もまだ会員登録しただけで、実際に試せてないのですが…近々おいしいようなお店でも予約してみようかな♪と企命中です。
気になる方はぜひ「トラコレ」で検索してみてください♪

今月の一言

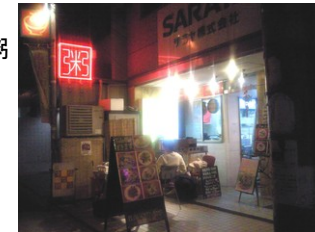
迷ったときは原点に戻って
再スタートすればいい。 谷川浩司(将棋棋士)

ご近所さん 本町界隈のお店

当院の岡田おススメのお店

今月はじゅんじゅんがお届けする番外編!!!

幸福粥店(ハッピーコンジ)
当院の毎月の恒例イベント「カフェでお茶する会」の会場「ベジブルキッチン」のお隣にある、香港屋台を思わせるお粥と中華料理のお店です。初めて入る時はちょっと勇気がいりますが(笑)、中は本場香港並みの活気があり、いつもお客さんで賑わっています。ここの中華料理は小皿なので、少人数で行ってもいろんな種類を食べられます。ピータンやカエルなんかもあり、結構本格的♪
もちろん、中華粥も絶品です♪



大阪市中央区
備後町 4-2-5
06-6222-1885
日・祝日休み